

講義コード	11C0125702	授業形態	演習	事前登録の有無	なし	担当教員		開講期	
科目名	ゼミナール I (浅子)				浅子 和美		通年		
履修前提条件					備考				
授業の目的	経済学理論、日本経済や世界経済の諸々のデータ、日々飛び込んでくるニュース等を素材として、経済学全般の基礎学力の向上を目指す。								
到達目標	ゼミでの報告・議論を繰り返し、社会に出て行くのに十分な処世術を身に付け、大学生活の後悔のない達成感を誇る。								
授業外学修内容・ 授業外学修時間数	ゼミ関連の授業外学修は、年間120時間を確保する。								
授業計画	【第1回】 指定されたテーマの報告・議論 【第2回】 指定されたテーマの報告・議論 【第3回】 指定されたテーマの報告・議論 【第4回】 指定されたテーマの報告・議論 【第5回】 指定されたテーマの報告・議論 【第6回】 指定されたテーマの報告・議論 【第7回】 指定されたテーマの報告・議論 【第8回】 指定されたテーマの報告・議論 【第9回】 指定されたテーマの報告・議論 【第10回】 指定されたテーマの報告・議論 【第11回】 指定されたテーマの報告・議論 【第12回】 指定されたテーマの報告・議論 【第13回】 指定されたテーマの報告・議論 【第14回】 指定されたテーマの報告・議論 【第15回】 指定されたテーマの報告・議論				【第16回】 指定されたテーマの報告・議論 【第17回】 指定されたテーマの報告・議論 【第18回】 指定されたテーマの報告・議論 【第19回】 指定されたテーマの報告・議論 【第20回】 指定されたテーマの報告・議論 【第21回】 指定されたテーマの報告・議論 【第22回】 指定されたテーマの報告・議論 【第23回】 指定されたテーマの報告・議論 【第24回】 指定されたテーマの報告・議論 【第25回】 指定されたテーマの報告・議論 【第26回】 指定されたテーマの報告・議論 【第27回】 指定されたテーマの報告・議論 【第28回】 指定されたテーマの報告・議論 【第29回】 指定されたテーマの報告・議論 【第30回】 指定されたテーマの報告・議論				
成績評価の方法	ゼミでの関与度による。								
フィードバックの内容	課題に対する講評を、翌週には授業内にて行う。								
教科書	『経済史から考える発展と停滞の論理』 岡崎哲二（日本経済新聞出版社）2017年								
指定図書									
参考書									
教員からのお知らせ	教科書・参考書等は適宜指定する。								
オフィスアワー	本授業に関する質問・相談は、学部学科にて定めるオフィスアワーにて受付ける。								
その他									